

# 浩然

「ふるさとを愛し 自他を大切に  
たくましく未来を拓く生徒の育成」

香美町立村岡中学校通信

No. 9 2018. 10. 5 (Fri.)

## 全校合唱「大地讃頌」を歌う！

体育祭が終わった次の週から、音楽のつどい、文化祭に向けて合唱練習が始まっています。昨年からは、村岡中全校合唱として、あの難曲「大地讃頌」を歌っています。たった2分半の曲ですが混声四部合唱で、伴奏も非常に難しいとされています。練習の成果で、かなりいい声、響く声が出てきて本番が楽しみです。もう一度、この歌を歌う心構えをおさらいしてみましょう。

\*

\*

この歌は壮大に、堂々と歌う歌です。3つの連から構成されていますが、各連とも気持ちをグッと抑えてP(ピアノ)から入り、f(フォルテ)、ff(フォルティシモ)まで感情を高めていきます。この変化をどれだけ表現できるかが最も重要です。



まず〈第一連〉  
急がずゆったり入ります。しかし言葉ははっきりと。間のびしないように、大地の広大さを表現したいところです。「人の子ら」からあとはパートごとに追いかけて入るので、入るタイミングに注意してください。特にテノールの「ひとの子ら〜」で、「と」の音が下

がらないように気をつけましょう。

そして〈第二連〉

8小節の間奏のあと、ごく弱く、やさしく(P)入り。その後一気に高めていきます。「恩寵の」からは、男女でまったく詩の違う合唱なので、ある意味ではたいへん美しい部分です。周りにつられることもあまりないと思うので歌いやすいところです。ここを慌てて歌うと台無しになるので、ゆったり(ゆっくりではない)荘厳に歌って欲しいですね。(難しいですが)

最後に〈第三連〉

さらに弱く(PP)入り、最後の高まり(fff)をきわだたせるように。「母なる大地を、ああ、たたえよ大地を、ああ〜」は特に力強く、偉大な大地や自然に畏敬(いけい〜おそれうやまうこと)の念を抱くような感じで歌いたい。最後の「ああ〜」はドラマの締めくり、聴く人に感動を与えるような締めくりにしたいものです。十分に息を吸い込んで、ぱらぱらに終わらないように気をつけましょう。

また〈間奏〉の部分は

ここも実は大事です。8小節の間奏、ここで休みと思って緊張感をなくさないように。一人でも緩むと全体の印象がたいへん悪くなります。この間、ピアノ伴奏に耳を傾け、気持ちを集中させ高めていく。絶対ここで気を緩めない！ また、曲の最初の入りは前奏が短いので、これも気持ちを集中して全員が「母な〜る」と言葉をはっきりとさせ、曲に入っていきます！

\*

\*

「人は皆、大地に生まれ、大地に還っていく」自然の雄大さ、偉大さを感じながら歌いましょう。合唱前の自作の群読も含めて、一つの組曲と思ってください。昨年まで村岡中の「音楽のつどい」は、吹奏楽部と3年生のみの出演でしたが、今年から全校生で参加します。ぜひ、ご来場ください。

## 運動・文化面の活躍

### ★但馬中学校秋季陸上競技大会 (9/26 豊岡総合S C陸上競技場)

○1・2年男子砲丸投げ	第3位	田中 遼 (2年)
○1・2年女子砲丸投げ	第3位	田中 暖花 (2年)
	第8位	長瀬 恵美 (2年)
○3年男子3000m	第4位	南垣 斗磨 (3年)
○1・2年男子1500m	第5位	福井 峻 (2年)
○共通男子800m	第7位	岡田 翔和 (3年)
○1・2年女子走り幅跳び	第8位	田中 優奈 (1年)

### ★但馬小中学校読書感想文コンクール

【優秀賞】 「命の大切さにふれて」	中村 麻耶 (2年)
【特選】 「飛んでこい」	藤岡 舞 (2年)
【入選】 「本当の宝探し」	黒田 季月 (2年)
【佳作】 「3つ数えて走り出せ」を読んで	井上真里愛 (1年)

### ★村岡交通安全協会ポスター展

【教育長賞】 中村 宏聡(1年)	【入選】 今木 悠(1年)
------------------	---------------



## 第2回校内マラソン大会実施！

昨日4日、校内マラソン大会を開催しました。春から体育の授業や部活動で走り込んできた成果を十二分に発揮してくれました。マラソンは自分との戦いと言われます。特に折り返しまでの往路はずっとなだらかな上り坂が続く、体力、脚力を非常に消耗する難しいコースです。風邪等で見学応援の生徒もいましたが、参加生徒は全員無事完走を果たしました。最後のランナーを迎える生徒たちの姿に「感動した！」という職員もあり、一人ひとりが一生懸命走る、取り組む姿は文句なく美しく、心を打つものがあります。

藤原教育長にも、お忙しい中足を運んでいただき見守っていただきました。「生徒たちが頑張っている表情がとってもいい。ああいう姿を保護者や地域の方々にももっと見ていただきたい。」とおっしゃっていただきました。「村中プライド」の真骨頂を見た思いがします。

沿道等でご声援いただいた保護者の皆さま、地域の方々にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

(※個人6位までの結果を掲載します。学年順位等は学年通信などでご確認ください。)

### 【男子】 ☆団体優勝 1年

- 1位 福井 峻 (2年)
- 2位 南垣斗磨 (3年)
- 3位 田中陵湧 (2年)
- 4位 山田峻大 (1年)
- 5位 田中天悠 (2年)
- 6位 西谷楓輝 (2年)

### 【女子】 ☆団体優勝 2年1組

- 1位 山田祥乃 (2年)
- 2位 井上真里愛 (1年)
- 3位 岡沢実里 (3年)
- 4位 石井実玖 (2年)
- 5位 中村優月 (2年)
- 6位 山根結衣 (1年)



## 五輪・パラメダルプロジェクト!!

先日、配布致しましたが「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」という取り組みを行っています。2020東京オリンピック・パラリンピックで授与する金・銀・銅メダルを小型リサイクル家電で作る、という全国的な取り組みです。

来年3月まで、毎月24日締めとなっています。ご協力をお願いします。「これはどうなの？」というものについては、学校にお問い合わせ下さい。

(文責:才田 寛)